

Faculty of Health and Medical Sciences

健康医療 学部

看護学科／言語聴覚学科／
健康スポーツ学科

Message

21世紀の健康長寿社会における
生き方を実習や実学を重視した
科学的学びで身につけよう。

わが国は、「健康長寿社会」を目指してきましたが、2020年には世界中がコロナ禍の影響を受け、先行きの見通せない難しい時代になってきました。このような変革期ですので、科学的に考え、行動することが必要になってきています。健康医療学部では、どの学科においても健康に関わる専門性の高い職業人を目指し、単なる資格取得だけでなく、科学を基礎として、実習や実学にも注力。そのための設備環境を整えています。新設2年目の工学部や他の学部との分野横断的な展開により、学問の視野が広がり、新しい個性が醸成されていきます。自らを成長させたいと願う皆さん、ぜひ健康医療学部でお会いしましょう。そして、21世紀の健康長寿社会で大いに活躍し、よりよい社会を拓いていきませんか。



健康医療学部 学部長 渡邊 能行

Features

社会のニーズが高い健康医療分野の
プロフェッショナルを目指す

特色

1

機能的な
教育・研究設備

2015年に開設した本学部は京都太秦キャンパスにある看護学科や言語聴覚学科はもちろん、京都亀岡キャンパスの健康スポーツ学科にも機能的、そして先進的な教育・研究設備を配置しています。

特色

3

経験豊富な教員陣

健康医療学部には、健康医療に関する幅広い分野の教育・研究・臨床経験豊富な教員が揃っています。人々の健康生活を支える職業人として求められる、知識、技能、態度を伝えていきます。

特色

2

充実した実習・演習

看護学科と言語聴覚学科の実習先は、京都を中心とした地域の基幹病院です。知識の詰め込みで終わらないように臨床実習科目や演習科目を体系的に配置し、将来必要になる臨床技能を確実に習得していきます。

特色

4

資格取得に向けて
一貫した指導・支援

看護学科と言語聴覚学科では国家試験合格率100%を目指して、健康スポーツ学科では教員免許など希望進路に合わせた専門的な資格取得に向けて、教員が1年生から4年生まで細やかな指導と支援を行っていきます。

医療現場で
働きたい!医療で人の
役に立ちたい!言語聴覚士として
社会に貢献したい!体育の先生に
なりたい!スポーツ指導者
になりたい!スポーツ選手を
サポートしたい!スポーツ業界で
働きたい!スポーツ環境を
良くする仕事
がしたい!

看護学科

看護師コース

病院、診療所、施設において、対象となる方の療養の世話や診療の補助を行ったり、訪問看護ステーション等に勤務して地域で暮らす療養者・家族のケアを行ったりする看護師を目指します。学内では専門的な知識を学び、看護技術の演習を行います。1年生から病院見学を行い、2～4年生の臨床実習でさまざまな看護活動を経験します。

(選抜制) 保健師コース

地域で生活する人々の健康を守るため、保健所や市町村の保健センター、事業場(会社や工場等)などで活動する看護職である保健師を目指します。看護師の課程に加えて特定の科目を履修することで、国家試験の受験資格を取得できます。また、保健師資格を取得し、特定の科目を履修した人が申請を行うことで、養護教諭二種免許を取得できます。

言語聴覚学科

言語聴覚コース

言語聴覚士は、何らかの障がいによって「ことば」や「聞こえ」によるコミュニケーションや、飲み込みが困難となってしまった人たちの状況を改善・軽減するためのリハビリテーションを行う医療専門職です。言語聴覚療法に関わる専門的な知識を、実践を踏まえた演習とともに学修します。さらに2～4年生の臨床実習でさまざまなリハビリテーションを経験します。

健康スポーツ学科

教育コース

保健体育科教員、健康運動・生涯スポーツ指導者になるための資質の向上を目指します。健康スポーツの専門知識の修得とともに、特別支援学校・小学校・中学校・高等学校の授業参観や、現職教員の講義、また教材研究や模擬授業、教職関連科目の学びを通して、教育現場や指導に必要な知識・技能・態度を身につけます。

科学コース

人の身体のしくみなど、健康・医療分野の知識を基礎として、体力測定法、トレーニング指導法、運動プログラム作成法、運動療法、生活習慣病の予防などについて学び、それらの知識・技能を活用して、一人ひとりのニーズに合った身体づくり、健康増進をサポートできる力を養います。

マネジメントコース

健康・スポーツに関するビジネス現場を訪問し、体験を通して健康スポーツ実践のビジネス感覚の感性を磨くとともに、組織運営やマーケティングなどの理解を深め、問題解決力を身につけます。また、健康・スポーツのサービス職・マネジメント職に必要な知識創造の実践知を修得し、高めます。

健康医療学部の6つのコース



目指せる資格（※は国家資格）

看護師※

就職先・進路

- 医療機関（病院、診療所、クリニックなど）
- 訪問看護ステーション
- 一般企業（産業看護師）



目指せる資格（※は国家資格）

保健師※（選抜制）／養護教諭二種免許状◎
第一種衛生管理者※◎

◎保健師資格取得者で、在学中に所定科目を修得した者は、養護教諭二種免許状の授与申請を行うことが可能です。また、保健師資格取得者は、第一種衛生管理者の授与申請を行うことが可能です。

就職先・進路

- 公的機関（市区町村役場・保健センター）
- 一般企業（産業保健師）
- 医療機関（病院、診療所、クリニックなど）



目指せる資格（※は国家資格）

言語聴覚士※

就職先・進路

- 大学病院 ●総合病院 ●リハビリテーション専門病院
- 発達支援センター ●介護施設
- 特別支援学校・こたの教室 ●医療機器関連企業 など



目指せる資格

高等学校教諭一種免許状（保健体育）
中学校教諭一種免許状（保健体育）
小学校教諭一種免許状◎
健康運動指導士
健康運動実践指導者

◎小学校の教員免許を取得する人は、中学校の教員免許を取得し、かつ他大学との協定による通信教育プログラムを受講する必要があります。

就職先・進路

- 中学・高等学校保健体育科教員
- コーチ・インストラクター
- 公務員 など



目指せる資格

健康運動指導士
健康運動実践指導者
障がい者スポーツ指導員
CSCS（認定ストレングス&コンディショニングスペシャリスト）
日本フィットネス協会認定インストラクター（GFI）
日本スポーツ協会公認スポーツ指導者
レクリエーション・インストラクター

就職先・進路

- フィットネス施設
- 社会福祉施設
- 医療施設 など



目指せる資格

アシスタントマネジャー
スポーツプログラマー
健康運動指導士
健康運動実践指導者

※学科内の他のコースの資格を目指すことも可能です。

就職先・進路

- スポーツ関連企業（メーカー、クラブ）
- ヘルスケア関連企業
- 公営民営スポーツ施設 など



→ カリキュラム紹介

		1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
専門分野	専門基礎分野	●健康医療学概論 ●心理学 ●解剖生理学 ●解剖生理学演習 ●微生物学 ●栄養学	●病理学 ●薬理学 ●疾病病態治療学Ⅰ(外科) ●疾病病態治療学Ⅱ(内科A) ●疾病病態治療学Ⅲ(内科B) ●疾病病態治療学Ⅳ(小児・母性) ●疾病病態治療学Ⅴ(精神・老年) ●社会保障論 ●公衆衛生学 ●疫学 ○▲保健医療情報学		
	看護の基礎	●看護学概論 ●看護倫理Ⅰ ●成長発達Ⅰ(小児の健康と看護) ●成長発達Ⅱ(成人の健康と看護) ●成長発達Ⅲ(高齢者の健康と看護) ●成長発達Ⅳ(女性の生涯発達と看護) ●成長発達Ⅴ(心の健康と看護) ●公衆衛生看護学概論 ●地域・在宅看護概論	●家族看護 ●症状メカニズム ●看護過程 ●慢性期看護学援助論 ●クリティカルケア看護学援助論 ●高齢者看護学援助論 ●精神看護学援助論 ●小児看護学援助論 ●母性看護学援助論 ●地域・在宅看護援助論 ●がん看護	●緩和ケア ●看護研究Ⅰ	
	看護の実践	●看護基本技術論 ●看護生活技術論 Pick Up ●高齢者生活体験実習 ●地域包括ケア実践プロジェクトⅠ	●ヘルスアセスメント ●小児発達支援実習 ●看護治療支援技術論 ●基礎看護学実習Ⅰ ●基礎看護学実習Ⅱ	●慢性期看護学援助論演習 ●慢性期看護学実習 ●クリティカルケア看護学援助論演習 ●クリティカルケア看護学実習 ●高齢者看護学援助論演習 ●高齢者看護学実習 ●精神看護学援助論演習 ●精神看護学実習 ●小児看護学援助論演習 ●小児看護学実習 ●障がい児看護演習 ●母性看護学援助論演習 ●母性看護学実習 ●地域・在宅看護援助論演習Ⅰ ●地域・在宅看護援助論演習Ⅱ ●地域包括ケア実践プロジェクトⅡ	●地域・在宅看護学実習 ●看護統合実習 ●地域包括ケア実践プロジェクトⅢ
	看護の発展		○▲産業保健 ○▲学校保健 ○▲公衆衛生看護活動論 ○▲保健医療福祉行政論	●看護マネジメント論 ○▲公衆衛生看護活動展開論 ○▲公衆衛生看護技術論	●看護研究Ⅱ ○看護研究Ⅲ Pick Up ○看護倫理Ⅱ ○国際看護論 ○看護教育論 ○災害看護論 ○先端医療論 ○医療機器論 ●キャリアサポート実践講座 ○▲公衆衛生看護活動実践演習 ○▲公衆衛生看護管理論 ○▲産業保健・学校保健実習 ○▲公衆衛生看護活動展開実習

※●は必修科目、○は選択科目、▲は保健師コースの必修科目を示します。

※看護教諭二種免許取得を目指す場合は特定の科目を履修する必要があります。

カリキュラムは2022年度の内容(予定)です。

Pick Up カリキュラム

看護研究(災害支援プロジェクト)

健康医療学部 看護学科 今西 誠子 教授

災害時の子どもとその家族の支援について調査、研究を行う中で、地域の児童館などで減災や防災のプロジェクトを展開しています。避難グッズ紹介、災害時の食事・離乳食の試食、乳幼児を連れた避難所での過ごし方などについて、学生が主体となって体験型や動画で実施し、地域貢献にもつながっています。



Pick Up カリキュラム

看護生活技術論

健康医療学部 看護学科 鈴木 ひとみ 准教授

患者さんが日常生活を送る上で必要となる、体温・脈拍・血圧測定、身体を清潔にする援助、食事の援助、排泄の援助、睡眠の援助を学び、身につける授業です。学生同士がお互いに患者・看護師役となって、双方の立場を経験しながら学び、看護師としての思いを育む、看護の原点となる科目です。





→ TOPICS

国家試験合格率開設2年連続100%! 「チューター制」で丁寧にサポートしています

看護学科では、「担任制」と「チューター制」を組み合わせ、大学生活全般の支援を行っています。各学年、クラス担任2名、副担任2名体制で、各担任の下にはチューターと呼ばれる教員が4～5名の学生ごとに配置されています。チューターは、担当する学生に対して、適宜面談などを行ってサポートします。入学当初は学習方法や生活面、学年が進行すると実習や就職に関する事など、その時々で学生の抱える不安や課題も変わりますが、気軽に相談できるチューターがサポートすることで、学生生活を安心して過ごすことができます。国家試験についても、1年生から模擬試験や特別講習を開始。個々の結果に対して丁寧な指導を行っています。



第107回保健師国家試験

第110回 看護師国家試験

合格率

100%

合格率 99%

※第3期生(2021年3月卒業)実績

担当の学生からは、授業でのノートの取り方や学習方法だけでなく、アルバイトとのスケジュール調整の仕方、モチベーションの保ち方、就職先の相談など、さまざまな相談が寄せられます。チューターは皆さんの身近な存在として相談に乗り、状況に応じて他者も交えて問題に対応します。学生生活で困ったことがあったら、問題の解決や自身の目標に向かってるようにチューターを活用して下さい。

健康医療学部 看護学科
滝沢 美智子 教授

京都府立医科大学附属病院・京都第一赤十字病院などと連携

本学科では、京都の総合病院や中核医療機関を中心に、専門性の高い医療機関を実習先として確保しており、臨地実習を通して看護医療の最前線を体験することができます。特に、京都第一赤十字病院とは包括協定を結んでおり、実習・教育・研究の連携や教職員の交流、奨学金などの協力を図っています。

実習施設

京都府立医科大学附属病院
京都府立医科大学附属北部医療センター
京都市立病院
京都中部総合医療センター
京都第一赤十字病院
京都第二赤十字病院
京都田辺中央病院

京都桂病院
済生会京都府病院
宇多野病院
京都鞍馬口医療センター
洛和会音羽リハビリテーション病院
日本バプテスト病院
京都博愛会病院

洛南病院
草津総合病院
市立大津市民病院
京都府(保健師)
京都市(保健師)
亀岡市小中学校(保健師)
介護・保育施設、一般企業 など

Voice 在学生の声

チーム医療を実践できる 視野の広い看護師になりたい

この大学を選んだのは、充実した設備環境と手厚いサポートがあるから。少人数グループに一人の先生がチューターとしてついてくれて、気軽に質問や相談ができます。看護技術の実習では、先生方がデモンストレーションをしてくださり、臨場感をもって学ぶことができました。何より有意義だったのは、言語聴覚学科と2学科合同の授業があったこと。看護とは違う視点からも医療を捉えることができ、視野が広がりました。この経験を活かし、将来は多職種が連携して患者さんを診る「チーム医療」を実践していきたいです。



健康医療学部 看護学科4年生

宮尾 茉那さん

京都明徳高等学校出身

→ 卒業後の進路

京都府立医科大学附属病院、京都第一赤十字病院、京都第二赤十字病院、社会福祉法人恩賜財団 済生会 京都府病院、医療法人社団石鏡会 京都田辺中央病院、医療法人社団洛和会ヘルスケアシステム、一般財団法人日本バプテスト連盟医療団 日本バプテスト病院、社会医療法人誠光会 草津総合病院、地方独立行政法人市立大津市民病院、社会福祉法人京都社会事業財団 京都桂病院、公益社団法人京都保健会 京都民医連 中央病院、武田病院グループ、大津赤十字病院、国立研究開発法人国立循環器病研究センター、国家公務員共済組合連合会 虎の門病院、京都大学医学部附属病院、神戸大学医学部附属病院、学校法人関西医科大学 附属病院、三菱京都病院、医療法人社団洛和会ヘルスケアシステム 洛和会丸太町病院、独立行政法人地域医療機能推進機構 滋賀病院、公益財団法人大阪府三島救命救急センター、独立行政法人国立病院機構 宇多野病院、滋賀県病院事業庁 滋賀県立総合病院、地方独立行政法人大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター、京都府(保健師)、京都市役所(保健師)、木津川市役所(保健師)

2019年度実績より一部抜粋

→ カリキュラム紹介

	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
専門 基礎分野	●健康医療学概論 ●解剖学I・II ●生理学I・II ●言語学 ●言語心理学 ●音声学 ●音声学演習 ●リハビリテーション概論 ●社会保障論	●内科学 ●リハビリテーション医学 ●耳鼻咽喉科学 ●小児科学 ●臨床神経学 ●形成外科学 ●歯科・口腔外科学 ●聴覚医学 ●音響学 ●言語発達学 ○言語発達学演習 ●心理学 ●発達心理学 ●学習・認知心理学 ●心理測定法 ●聴覚心理学	●病理学 ●精神医学 ●高次脳科学 ●臨床心理学 ●臨床リスクマネジメント	●音声言語医学 ●対人スキル演習
専門分野	●言語聴覚障害学概論I・II	●失語・高次脳機能障害学I・II ●言語発達障害学I ●構音障害学I ●臨床実習演習I ●臨床実習I ●聴覚検査学 ●音声障害学	●失語・高次脳機能障害学III・IV ●言語発達障害学II・III ●構音障害学II・III ●嚥下障害学 ●臨床実習演習II ●臨床実習II ●補聴器人工内耳 ●言語聴覚障害学研究法 ●重複障害学 ●吃音学 ●小児聴覚障害学 ●成人聴覚障害学	●地域言語聴覚療法 ●言語聴覚療法マネジメント ●言語聴覚障害学総合演習I・II ●臨床実習演習III ●臨床実習III ○卒業研究I・II

※●は必修科目、○は選択科目を示します。

Pick Up カリキュラム

リハビリテーション概論

健康医療学部 言語聴覚学科 高ノ原 恭子 教授

言語聴覚士は「話す・聞く・食べる」ことに障がいを持つ方のリハビリテーションを担う仕事です。この授業では、「リハビリテーションとは何か」、その本質に触れ、現在のリハビリテーションの仕組みを正しく理解し、障がい児者と障がいのレベル、機能障がいの測定・評価方法などについて学びます。



Pick Up カリキュラム

聴覚検査学

健康医療学部 言語聴覚学科 大平 芳則 教授



聴覚検査学は、聴覚障がいの評価に必要な聴覚検査法を症例に応じて選択し、正確に行い、結果の判定ができるようになることが目的です。講義で学んだ知識から、実際に聴覚検査機器を扱うことで判断力を高めます。言語聴覚士が学ぶ他分野の知識と総合して、チーム医療に貢献します。

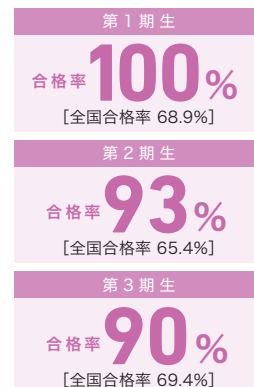


→ TOPICS

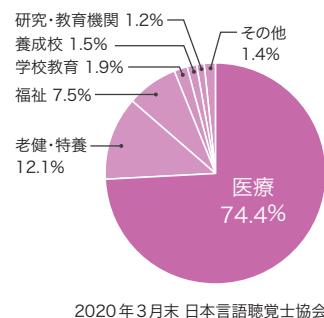
ますます社会的ニーズが高まる言語聴覚士

言語聴覚士は、ことばと聞こえ、飲み込みに関わる評価・訓練・指導の専門家。国家資格を必要とする医療系の職種の中でも、今非常に注目されています。2020年3月時点で言語聴覚士の資格を持つ人は約3万4千人ですが、慢性的な人材不足のため有資格者は引く手あまたの状況で、病院や発達支援センター、福祉施設などにも活躍の場が広がっています。医療系の職種の中では夜勤や残業が少なく、育児などを含めて家庭と仕事の両立がしやすいのも特長です。本学科では、国家試験対策はもちろん、言語聴覚士として一生を通して学び・働き続けることができるよう、4年間の学びの中で丁寧に育成しています。

【言語聴覚士 国家試験合格率】



【言語聴覚士の所属機関】



太秦病院と連携し、多彩な実践学習の機会を用意

京都太秦キャンパスから徒歩すぐ、地域密着型の医療機関として60年以上の歴史を誇る社会医療法人太秦病院と連携し、言語聴覚臨床の見学や実習など多彩な実践学習の機会を設けています。1年生は全員が太秦病院の「聞く・話す・飲み込みセンター」を見学し、言語聴覚士の仕事の実感を学習します。2年生以降の見学・評価・総合実習においても連携先として学生を受け入れています。また、本学科の教員は、言語聴覚士として太秦病院の言語聴覚臨床にも従事しています。臨床の現場で得られた症例については授業や教員自身の研究活動などにフィードバック。附属病院のような親密なネットワークを築き、教育・研究の充実を図ります。



Voice 在学生の声

臨床現場で身につく学びが 将来の現場力に直結！

多くの人の役に立てる言語聴覚士を目指して、現場で活躍する先生の講義と充実した臨床実習があるこの大学を選びました。授業は、講義で知識を学ぶだけでなく、実際に自分で実践する機会が豊富なので、実力が身につけているのかを確認し、より理解を深めることができます。臨床実習では、病院に訪問して障がいのある方への関わり方を実際に見て学び、それまで抱いていたイメージとのギャップにも気づくことができました。将来、患者さんと親身に向き合える言語聴覚士になれるよう、実力をつけていきたいと思います。

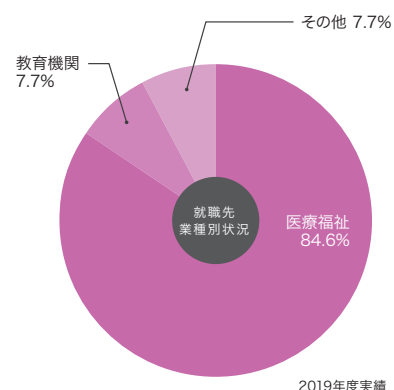


健康医療学部 言語聴覚学科3年生
鳥飼 健さん
鎮西敬愛高等学校出身

→ 卒業後の進路

京都大原記念病院グループ 京都大原記念病院、公益社団法人信和会 京都民医連あすかい病院、医療法人財団康生会 武田病院、一般財団法人仁風会 嵯峨野病院、医療法人社団 西宮回生病院、JA長野厚生連 長野松代総合病院

2019年度実績より一部抜粋



➔ カリキュラム紹介

	1 年次	2 年次	3 年次	4 年次
基礎科目	●健康スポーツ概論 ●生理学I・II ○健康スポーツ心理学 ○健康スポーツトレーニング論 ○スポーツ原理 ○スポーツ社会学			
応用科目	○発達と加齢 ○健康スポーツ組織経営論 ○健康運動レクリエーション論	○スポーツ運動学 ○スポーツ栄養学 ○運動処方論 ○学校保健 ○バイオメカニクス ○健康スポーツマネジメント	○救急・応急処置 ○運動生理学 ○体力測定評価論 ○健康運動療法論 ○実践プロジェクトI・II	○生活健康医療総論 ○障がい者スポーツ論 ○健康と疫学 ○コーチング論 ○地域スポーツ経営論I・II
実習科目	○健康スポーツトレーニング実習 ○健康運動レクリエーション実習 ○健康フィットネス実習	○障がい者スポーツレクリエーション実習	○体力測定評価実習 ○健康運動指導現場実習 ○ストレングスコンディショニング実習	
演習科目	○陸上競技 ○水泳 ○ベースボール型球技	○ゴール型球技 ○ネット型球技 ○体づくり運動	○ダンス ○器械運動 ○武道 ●専門ゼミI・II	●卒業研究I・II
医療関連科目			○発達心理学 ○学習・認知心理学	○病理学 ○内科学 ○精神医学 ○リハビリテーション概論 ○小児科学

※●は必修科目、○は選択科目を示します。

Pick Up カリキュラム

健康フィットネス実習

健康医療学部 健康スポーツ学科 瀧本 真己 講師

安全かつ効果的なエクササイズを楽しく指導する力を養います。授業では、柔軟性、筋力、持久力を高める各エクササイズの指導方法を中心に学びます。正しい姿勢、動きで実演できるように、説明しながら指導できるように学生同士で練習します。学んだ内容は資格取得にも役立ちます。



Pick Up カリキュラム

実践プロジェクトI・II(マネジメントコース)

健康医療学部 健康スポーツ学科 池川 哲史 教授 足立 名津美 講師

豊富な経験を有する外部講師を迎え、講話・グループワーク・発表を行うゼミ形式の授業です。スポーツ現場で起こっていることや、現場課題を解決する難しさを体験します。希望者は実際のスポーツ会場での調査にも参加します。体験型学修を通して目指す職業への理解を深めます。





→ TOPICS

広大なキャンパスに、 豊富な実験室とスポーツ施設

京都亀岡キャンパスでは、甲子園球場約5.5個分の敷地に、身体運動科学の実験室とスポーツ施設が豊富に設けられています。バイオメカニクス実験室では、運動中の動作のメカニズムなどを調べることが可能。運動生理学実験室には、骨密度、呼吸代謝、筋力・筋パワーなどを測定できる装置を用意しています。また、スポーツ施設としては、トレーニングルームや全面人工芝のグラウンド、電光掲示板・観客席を備え、硬式野球部の京滋リーグの公式戦にも使用される野球場などがあります。競技者としてもスポーツを思う存分楽しみながら、健康やスポーツに関わる仕事に就くために専門的に学んでいける環境です。



ストレングス&コンディショニングルーム



運動生理学実験室



バイオメカニクス実験室



野球場(人工芝)

スポーツの楽しさを伝えるための技術を修得し、保健体育科の教員へ

健康スポーツ学科の教育コースでは、健康スポーツの専門知識の修得とともに、教員免許や指導者としての資格を取得するために必要な教職関連科目を計画的に履修することができます。教育コースの専門科目には、各学校への授業参観や現職教員からの講義、また体力測定や遊びを実際に児童に指導したり、障がい者や一般の方に、スポーツの楽しさを伝えるために役立つ知識を学んだりする授業があります。さらに、教職関連科目では、教育に関する知識を習得し、教材研究、指導案作成、模擬授業を行い、教育現場に必要な知識・技能・態度を身につけていきます。



Close-up

愛知県
公立中学校
保健体育科
現役合格!

薄井 斗夜さん
栃木県立黒磯高等学校出身

小学校での「遊び指導」の授業では、指導者としての課題を発見でき、大きな気づきになりました。これからは、子どもの可能性を広げられる教師を目指します。

Voice 在学生の声

指導者としてのベースを築き 自分なりの教育スタイルを 見つけたい

国も人種も超えて人を感動させるスポーツに携わりたくて、本学科でスポーツを原点から学ぶことに。教育者としての視点やスポーツ界の現状など、将来に生きるスキルや知識を多角的に学びました。また、資格専門の先生方の力をお借りしながら、トレーナーやスポーツ栄養士の資格も取得。卒業後はアメリカに行き、コーチングを学ぼうと思っています。大学で得た学びをベースに自分の教育スタイルを築き、子どもたちによりそいながら一緒にスポーツに打ち込める良きバスケットボール指導者を目指します。



健康医療学部 健康スポーツ学科4年生

宮下 美優さん

John F. Kennedy Catholic 高等学校(シアトル)出身

→ 卒業後の進路

【フィットネス関連企業】

セントラルスポーツ株式会社、コナミスポーツ株式会社、RIZAP株式会社、公益財団法人大阪YMCA

【公共施設・医療福祉】

株式会社東京ドームスポーツ、株式会社東大阪スタジアム、社会福祉法人大阪市障害者福祉・スポーツ協会

【教員・講師】

小学校・中学校・高等学校・専門学校・保育園

【公務員】

出雲市役所、京都府警察本部、城陽市消防本部

【スポーツ用品関連企業・スポーツ球団/クラブ】

アシックスジャパン株式会社、大塚製薬株式会社、株式会社アルペン、加茂商事株式会社、株式会社メガスポーツ、シティライト岡山(社会人野球)

【一般企業】

日本電産株式会社、株式会社オンワード樫山、株式会社みなと銀行、コタ株式会社、九州旅客鉄道株式会社(JR九州)、近畿日本鉄道株式会社

【進学】

上海体育学院(中国)、佛教大学大学院

2017~2019年度実績より一部抜粋